

創造・誇り・愛！ 輝く七中 煌めけ生徒！！

立川市立立川第七中学校

校長 大神田佳明

学校だより 第12号

令和2年3月19日



とらのき

〒190-0034 東京都立川市西砂町 6-28-3

TEL (042) 531-0511~3 FAX (042) 531-6103 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh07/>



学年末を迎えて

校長 大神田佳明

3月14日、気象庁は統計開始以来最も早い桜の開花を発表しました。校庭の桜の木も数輪が開花し、春の息吹を感じる季節となりました。3年生の皆さん、保護者の皆様、中学校のご卒業まことにおめでとうございます。平成31年度は、本日の第42回卒業証書授与式、24日の修了式をもって全ての教育活動を修了します。今年は、新型コロナウイルスによる感染拡大を防止するため、3月2日から全国の小・中・高等学校等で臨時休業を行うよう要請があり、立川市内の小・中学校では3月2日の登校日から臨時休業に入りました。毎朝登校する生徒の元気な挨拶から始まり、授業中の真剣な顔、休み時間に見せる笑顔、そして放課後の校庭や体育館で活動する活気ある姿などがなくなり、生徒が不在の日常とは違う学校に寂しさを感じるとともに、改めて学校の主役は生徒であることを感じる3週間でした。

3年生は、3月2日に都立高等学校の合格発表が行われ83名の生徒の進路が決定しました。多くの生徒が校長室に来て合格発表の報告をしてくれました。生徒たちは皆、「お陰様で合格しました。ありがとうございました。」と、素直に感謝の気持ちを伝えてくれ、共に合格を喜ぶことができました。

本来ならば、高校受験に挑んだ3年生はこの時期に進路が決まり、ようやく緊張感から解放され、友達や先生と語り合い残り少ない中学校生活の思い出づくりや、卒業式に向けての取組を行う締めくくりの大切な時期です。また、1・2年生にとっても3月は、1年間を振り返り次の学年に進級するための基礎をつくるとともに、3年生から七中の良き伝統や校風を引き継ぎ、七中を背負っていく自覚をもつ時期でもあります。

しかし、今年は臨時休業のため、予定されていた授業や学年行事、卒業証書授与式に向けての練習などの教育活動が十分にできませんでした。学校で友達と一緒に勉強したり、楽しく過ごしたり、部活動で3年生と一緒に活動したりできることを楽しみにしていた生徒も多かったと思います。学年末の進級や卒業に向けての取組や生徒一人一人の成長が見られず、たいへん心残りであるとともに、七中を卒業する3年生に申し訳ない気持ちで一杯です。

今から9年前の平成23年3月11日に東日本大震災が発生しました。その1週間後に予定していた卒業式は、余震や計画停電等の影響下の厳しい条件で実施しました。3年生は、まさにこの年に卒園し4月から小学校生活が始まり、今年の3月に9年間の義務教育を修了しました。中学校生活の締めくくりが臨時休業という状況の下で卒業式となりましたが、生徒の皆さんは、中学校3年間支えてくださった多くの方に感謝の気持ちを持ち、自分の成長に誇りをもって笑顔で七中を巣立ってほしいと思います。

3月9日から始めた、校庭開放と図書室利用では、延べ330人の生徒が利用しました。登校した生徒は、サッカーやテニス、バスケットボール等で元気に体を動かし汗をかいていました。また、久しぶりに会った友達と楽しそうに笑顔で話をしている生徒が多く見られました。一日も早く新型コロナウイルスの感染が収束して学校生活が再開でき、生徒の元気な姿を見られることを待ち望んでいます。

今年度も、立川七中の教育活動に温かいご理解とご協力をいただきました保護者並びに地域の皆様に感謝申し上げます。 (校庭開放で運動する生徒)



小中連携活動～校区での小学校・中学校の交流活動を通して～

【6年生の七中訪問】



2月4日(火)に、西砂小学校、松中小学校の6年生が七中を訪問しました。中学生に比べ、まだあどけなさが残る小学生でしたが、2年生の代表生徒による英語での七中紹介や歓迎の合唱を、真剣に聴いてくれました。また、生徒会役員による七中紹介では、小学生がわかりやすいように中学校生活について説明しました。七中紹介終了後、グラウンド、体育館そして校内を周り、部活動を見学しました。各部の熱心な取り組みを見学して、小学校にはない部活動の一部が垣間見られたことと思います。

4月の入学を、生徒・職員一同、楽しみに待っています。

(担当 山本 昌人)

【小学校への出前授業】

2月26日(水)、27日(木)の2日間、七中の教員が西砂小学校・松中小学校に出向いて行う「出前授業」と「外国語活動」を実施しました。西砂小学校では社会と英語の授業を行いました。松中小学校では美術の授業でレタリングを行いました。どちらの児童も、熱心に取り組む様子が見受けられました。児童たちは中学校と小学校の授業の違いを知るなかで、小学校で得た知識をそのまま活かすことができるということを知り、中学校での生活や授業への不安が和らいだ様子でした。



(担当 飯村 琴海)

平成31年度 立川市教育フォーラム



2月15日(土)、平成31年度立川市教育フォーラムがたましりスルホールで開催され、今年度の立川市各小中学校の活動報告や合唱の発表、職場体験でご協力いただいている事業所への表彰などが行われました。七中からは、1年の遠藤蒼空くんが、広島市への派遣活動の報告を行いました。後日、七中の朝礼(20日)においても行われた報告を以下、紹介します。

「一日目は原爆ドームの見学、広島平和祈念資料館の見学、献花。二日目は袋町小学校平和資料館、旧日本銀行広島支店の見学をしました。私がこの数多くの体験の中で特に心に残ったのは、被爆者の一人川本さんによる講話です。なぜなら、今の自分がどれほど幸せに生活できているか、平和に向けて何ができるかを学んだからです。川本さんは『相手と自分は話し合い、互いに譲り合って受け入れ合うことができる。それなのに、互いに受け入れ合わないから戦争が起きる。』とおっしゃっていました。原爆投下は、戦争の末起きた出来事です。戦争が起きたのも、相手国との理解や受け入れが足りないから起こり、ひどくなれば戦争につながりかねないのだとこの講話で学びました。また、川本さんは被爆してからは食料不足になったり、差別や偏見を受けたり、厳しく辛い生活を送られていたことも知りました。今の世も差別・偏見は絶えません、自分は幸せな生活を送ることができています。そのことに感謝し、これからも生活していこうという気持ちになりました。

平和は身近にあります。理解し合うことや受け入れることを大切にし、自分が平和につながると思う行動をとる。その小さな積み重ねが、平和につながります。平和は自分たちがつくっていく、つくるものなのです。この派遣で得たことをしっかりと周りに広めていきます。」

【生徒活動の記録】

・立川ライオンズクラブ教育表彰

3年1組 森元清香さん

3年3組 千馬早織さん

3年5組 高松明梨さん

3年5組 齊藤一菜乃さん

・健康努力生徒表彰(立川市学校保健会)

3年2組 西潟えりかさん 3年4組 乙幡周作くん

3年2組 小川内希実さん 3年3組 齋藤美智さん

・体育優良生徒(東京都中学校体育連盟)

3年2組 高野大希くん 3年5組 清瀬茉莉さん

【お知らせ】

新型コロナウイルスの感染防止のため臨時休校となり、急な対応により、保護者の皆様にもご迷惑をおかけすることとなり、お詫び申し上げます。

・春季休業期間は3月26日(木)から4月5日(日)までの予定です。

《新2年生・新3年生の生徒・保護者の皆様へ》

・就学援助の認定は単年度単位のため、3月末日で今年度の認定が終了します。4月以降も認定を希望される方でも、認定されるまでの間は、給食の口座振替が必要となります。金融機関への入金をお願いします。